関西最大級の総合展示商談会

～ 9日から、マイドームおおさか（大阪市中央区）で2日間 ～

11月9・10日の両日、大阪市中央区の「マイドームおおさか」で、四つの産業展が同時に開催される。会場は1階が「東大阪産業展テクノメッセ東大阪2011」、2階が「ハウス＆リビングショー」、3階が「2011まいどおおきに博」と「事業化交流マッチング総合展2011」。中小企業約300社が登場する関西最大級の中小企業総合展示商談会になる。東日本大震災後に急速に進んだ円高の環境下だが、出展各社は製品・技術・サービスをアピールし、ビジネスチャンスの拡大につなげる。開催時間は9日が10時―17時、10日が9時30分―16時。いずれも入場無料。

ハウス＆リビングショー

安全・安心テーマに 34社・団体 情報発信

「第44回ハウス＆リビングショー」は大阪金物卸商協同組合連合会（大阪建築金物卸商協同組合、大阪家具金物卸商協同組合、大阪府金属刃物卸商業協同組合、堺利器卸協同組合）が主催する。3月11日に発生した東日本大震災後でもあり、今回のテーマは「くらしの安全・安心を求めて」に設定した。金物の中心地として歴史のある大阪での2008年以来の開催になる。出展品目は建築金物、工具、利器工匠具が展示公開される。加えて今回は日本建築材料協会の協力を得て各種建材、設備機器、景観材、エクステリアなどの最新情報を発信する。出展規模は50小間、34社・団体になる。メーカー、ユーザー間の一層の交流促進と業界のさらなる活性化につなげる。

同時開催される他展示会の異業種業界との情報交換、人的交流を深め、大規模かつ広域への情報発信を行うほか、新たな連携、事業機会の創出などが期待される。

東日本大震災発生後には、顧客の住宅耐震性や防災への関心が高まっている。今回の展示会でも家まわり関連の耐震金物、防災に関連した建築金物が出品される。防犯に役立つ商品の出展のほか福祉面でのバリアフリーやユニバーサルデザインに関連した出品もある。また復興支援として出展料収入の一部を義援金として拠出する。

主な出展物は、てすり、レバーハンドル、ドアハンドルなどの建築金物、丁番などの接合金物、建具用金物、耐震金物、各種キーロックや忍び返し、面格子などの防犯金物など、このほか各種道具・工具・電動工具や伝統ある堺の刃物を中心とした利器工匠具・作業用品。各種建材・関連商品では、内装・外装部材、床材、屋根材、開口部材、防火・耐火材、吸音・遮音材、断熱・防水材、インテリア、景観材料、エクステリアなどが対象となっている。時代の要請を受け環境に配慮した発光ダイオード（LED）を搭載したひさしや、ガラス用遮熱シート、防犯対策に配慮したキーレス錠、ディンプル錠など最新の錠前なども出品され、新規顧客や技術提携先の獲得、一般へのアピールの場になりそうだ。

東大阪産業展 テクノメッセ東大阪2011

技術・開発力を披露 モノづくりの街PR

東大阪商工会議所は第24回東大阪産業展「テクノメッセ東大阪2011」を開催する。全国的にモノづくりの集積地として知られる東大阪には、トップシェアを持つ企業、独創的なモノづくりにチャレンジする企業も少なくない。今回の産業展のテーマは、「日本 元気 モノづくり」。ネジ、ボルト・ナット、作業工具など伝承されてきた地場産業製品から、エコロジー、IT関連などの新たな製品群まで新技術・新製品が集まり、モノづくりの街・東大阪の技術力・開発力の高さをアピールする場になる。81社・団体が103小間の規模で出展する。

会場は五つのゾーンで構成する。ネジ、ボルト・ナット作業工具などの生産財、携帯アクセサリー、歯ブラシなどの消費財を展示する。このほか異業種交流グループのビジネス交流サイト、大学、信用金庫、行政などのビジネスサポーターズサイト、東北支援サイトを設ける。

特別企画では「東大阪〝めっけもん〟」コーナーを設置する。各展示ブースでは注目すべき技術・製品に「めっけもん」のポップスタンドを立ててもらうほか、メード・イン東大阪の製品などを別途展示し、ものづくりの街をアピールする。例えば、電気自動車（EV）用減速機（2段変速タイプ）を開発した繁原製作所のEVレーシングカーなど多彩な〝めっけもん〟を展示する。

東北支援サイトでは東日本大震災で被災した東北方面企業を応援する。超精密鏡面加工品などのティ・ディ・シー（宮城県）、のりとくぎをつかわない床材の北洲（同）、ウオッチケースや電子機器部品の林精器製造（福島県）の3社を招き、製品、技術を紹介してもらう。

日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、仙台商工会議所が取り組む「遊休機械無償マッチング支援プロジェクト」に東大阪商工会議所も取り組む。展示会場では遊休機械を募集し、大阪管内の商工会議所としてはいち早く実施する。

特別企画ではメード・イン東大阪の〝めっけもん〟をPR（昨年の会場）

4イベント 元気な中小企業300社集結 同時開催

2011まいどおおきに博

多彩な優良企業出展 三輪EV実機展示も

「2011まいどおおきに博」はNPO法人SKC企業振興連盟協議会（船場経済倶楽部）の主催で開かれる。1987年の開催以来、同会が進める異業種交流の成果を糧にした関西最大級の展示商談会として知られる。展示会テーマは「太閤さんの商いの鐘（金）を鳴（稔）らそう」。参加者の商売成約の声が多く上がるようにとの願いを込めた。

さらに、今年は「がんばろう日本、挑戦する関西！！」をスローガンに掲げる。不安定な経済状況に加え、東日本大震災や台風被害などの影響で、日本全国で活力が落ち込んでいるとの声がある。「関西地域の振興から、全国にそのパワーを発信して、先頭に立って元気を取り戻していく」（船場経済倶楽部）との決意を乗せた。

関西・中・四国から多彩な優良企業が参加し、計約64コマと企画ブースで構成される予定。展示内容は家庭用洗剤など身近な製品から、デスクトップ型レーザー加工機のようなハイテク製品まで幅広いジャンルの商品、技術が出展される。

昨年、来場者の注目を集めたユアサM&B（大阪市）と光岡自動車（富山市）が共同開発した5人乗り電気自動車（EV）の実機展示が今年も行われる。加えて、両社が新たに共同開発した2012年春販売予定の三輪EVの実機展示も行われる。そのほか抽選会や即売コーナー、特別交流ブースも計画されている。1922年に創立され、大阪の事業主が中心となって支えてきた文化芸能団体「OSK日本歌劇団」による特別展示なども注目だ。

また、奈良県企業による「歴史と伝統の奈良！頑張る企業展」と兵庫県養父市企業による「2011年養父市産業フェア」が併設イベントとして開催される。両イベントともそれぞれ8社が出展し、地域に根ざした独自の製品・技術を紹介する。

展示会終了後も「インターネットまいどおおきに博」として、一年間WEB上に出展企業の詳細を掲載し、ビジネスをサポート。希望企業はネット販売ページに自社商品の掲載も可能となっている。

注目を集めたEVの実機展示が今年も行われる（昨年の会場）

事業化交流マッチング総合展2011

新たな市場の開拓へ 企業集団形成後押し

「第38回事業化交流マッチング総合展2011」は、大阪府異業種グループ交流促進協議会、中小企業基盤整備機構近畿支部などを筆頭に12団体が主催する。今回のテーマは「国際競争力のある高付加価値な製品を数社の連携体で構築する」。これを通年のテーマにして、企業集団を形成し新規事業、販路開拓、海外展開につなげる狙いがある。

同総合展では中小企業基盤整備機構近畿支部から経済産業省が実施する、新連携や農商工連携、地域資源活用、中小ものづくり高度化法の認定を受けた企業などが参加する。中小ものづくり高度化法の認定企業5社もプレゼンも行う。また大阪府異業種グループ交流促進協議会が、今年度を通じて進めている今回の通年テーマに、新たな企業集団の連携体を構築中の5社がプレゼンを行う。

同協議会では今年度は9社が年間を通じて、新規事業をテーマに企業集団づくりを進めている。すでに6月と9月に9社が新規事業のプレゼンを行っており、企業集団への参加企業を募っている。情報収集や個別の取引成立を目指すイベントとの違いを打ち出している。

1社単独ではできなくても、企業集団内で得意分野を相互補完することにより、参加企業間での両者にメリットがあるWIN―WINの関係を築くことができる。

企業集団形成には、企業間の信頼関係の構築が必要なこともあり、年間を通じてジョイントコーディネーターがフォローする体制をとっている。

また今回のマッチング総合展でもジョイントコーディネーターは出展企業間の製品・技術の内容を把握しマッチングするほか、同時開催される三つの展示会の出展企業とのマッチングにも注力する。

中小企業にとり、海外事業展開は選択肢の一つになっている。日本貿易振興機構（ジェトロ）大阪本部、大阪国際交流センター（IBPC大阪）も同展に協力しており、専門家のアドバイスも受けられるようにする。

新規事業テーマをプレゼンし企業集団への参加を募る（昨年の会場）

関西最大級の総合展示商談会
元気いっぱいの中小企業 約300社 登場！
入場無料
会期：11月9日(水) 10:00～17:00
10日(木) 9:30～16:00
会場：マイドームおおさか
大阪市中央区本町橋2-5　TEL.06-6947-4321
4団体の産業展を同時開催！
約300社の元気いっぱいの中小企業などが登場します。機械、金属等ものづくりを極めた企業、ニーズを的確に掴んだサービスを提供する企業など、選りすぐりの企業が自慢の製品・技術を出展、ビジネスチャンスを繰広げます。
ぜひ、ご来場下さい。
堺筋線・中央線 堺筋本町駅①番 ⑫番出口 東へ徒歩 約7分
谷町線・中央線 谷町四丁目駅④番出口 西へ徒歩 約7分

くらしの安全・安心を求めて
第44回 ハウス&リビングショー 2F
建築金物・工具・利器工匠具、さらには各種建材の最新情報が一堂に！　ぜひご来場下さい。
出展企業・団体
㈱和泉利器製作所　㈱エイト　開明伸銅㈱
川喜金物㈱　関西分譲住宅仕上業協同組合
㈱共和　㈱キョーワナスタ　㈱クマモト
児玉㈱　㈱駒谷　ジョープリンス竹下㈱
㈱シンドウ工業　スガツネ工業㈱
セメダイン㈱　SOL HARD　大一鋼業㈱
㈱ダイケン　㈱太幸　㈱タイコー軽金属
㈱大黒製作所　タキヤ㈱　㈱ツチノ
㈱綱島製作所　帝金㈱　㈱長沢製作所
㈱浜國　㈱日垣本社　㈱光　㈱福井
㈱丸喜金属本社　㈱ミズタニ
㈱水本機械製作所　森村金属㈱　安田㈱
主催 大阪金物卸商協同組合連合会
（大阪建築金物卸商協同組合、大阪家具金物卸商協同組合、大阪府金属刃物卸商業協同組合、堺利器卸協同組合）

第24回 東大阪産業展
テクノメッセ東大阪2011
元日本モノづくり 1F
ねじやボルト・ナット・作業工具などの地場産業からエコロジー・IT関連まで多種多様な技術・製品（81社・団体、103小間）を展示し、"モノづくりの街・東大阪"の技術力・開発力の高さを紹介致します。
新たな顧客開拓、新技術や最新情報の入手、技術提携のパートナー開拓の場として、是非ご来場下さい。
■出展企業など詳しくは…
http://www.hocci.or.jp/tech11
主催：東大阪商工会議所 産業展実行委員会
後援：近畿経済産業局・大阪府・(財)大阪産業振興機構・大阪商工会議所
協賛：東大阪経営者協会・東大阪市工業協会・東大阪市企業団地協議会
お問い合わせ 東大阪商工会議所 振興部
〒577-0809　東大阪市永和1-11-10　TEL.06(6722)1151　FAX.06(6725)3611
平成23年度東大阪市補助金事業

第38回 事業化交流マッチング総合展2011 3F
～国際競争力のある高付加価値な製品を数社の連携体で構築する～
新連携　農商工　活かそう!! 地域資源　中小ものづくり高度化法
Win-Win・相互補完の「オープンイノベーション」をプレゼンテーションコーナーで実現可能
主催／大阪府異業種グループ交流促進協議会、(独)中小企業基盤整備機構近畿支部
(財)大阪産業振興機構、ニューファクトリー開発協会、(社)大阪府経営合理化協会
NPO法人SKC企振連・船場経済倶楽部、(社)大阪市産業経営協会、関西経友会
大阪府女性経営者有識者交流研究会、大阪厚生信用金庫、NPO法人オービット関西
(財)ベンチャーエンタープライズセンター、大阪デジタルコンテンツビジネス創出協議会
協力／日本貿易振興機構(ジェトロ)大阪本部、(財)大阪国際交流センター(IBPC)
後援／大阪府商工労働部、大阪市経済局
大阪府異業種グループ交流促進協議会
(独)中小企業基盤整備機構 近畿支部
〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-5マイドームおおさか7階 TEL・FAX:06-6941-8272
Email:jim-kyoku@igyoushu-group.com　http://www.igyoushu-group.com

3F　SINCE 1980 創設32周年
人と企業を活性化する
感謝そして希望を活力に
まいどおおきに博 2011
釣鐘町の「商い感謝の鐘」
太閤さんの商いの鐘（金）を鳴（稔）らそう!!
"がんばろう日本、挑戦する関西"
■お問い合わせ
NPO法人SKC企業振興連盟協議会 船場経済倶楽部
〒541-0055 大阪市中央区船場中央2-1-4-411 TEL.06(6261)8000 FAX.06(6261)6539
http://www.skc.ne.jp
出展社数 約70企業・団体
主催　NPO法人SKC企業振興連盟協議会・船場経済倶楽部
併設　歴史と伝統の奈良！頑張る企業展、2011養父市産業フェア
後援　近畿経済産業局、大阪府、大阪市、(社)関西経済同友会
大阪府中小企業団体中央会
協賛　船場げんきの会